



コムシード株式会社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台三丁目2番地
新御茶ノ水アーバントリニティビル7階
TEL : 03-5289-3111(代) FAX : 03-5289-3112

UD
FONT 見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。



第21期事業活動のご報告

平成23年4月1日～平成24年3月31日

ニッチ市場の特定ファンを対象に、「より深く」、「より面白く」、「より使える」コミュニケーションメディアを提供することで、持続的な成長とさらなる安定収益体制を確立します。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第21期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)事業活動のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

さて、当期におきましては、グリー株式会社との協業によるパチンコ・パチスロファン向けソーシャルゲーム「グリパチ」など新たな収益が獲得される前に先行投資的に開発費を投入し、また、スマートフォン向けのコンテンツ拡充およびソーシャルゲーム市場に向けた開発に注力してまいりました。

そして今、コムシードは、右記の3つの取り組みを最重要課題として位置付けております。

これら3つを実現させることが持続的な成長と、さらなる安定収益体制の確立をもたらすものと確信しております。今後も経営理念である「新たなエンターテインメント・コミュニティの創造」のもとに、趣味性に富んだ新たなコミュニケーションの場を提供してまいります。引き続きご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 坂入万弘



コムシードの3つの取り組み

1 「投資」から「収穫」へのフェーズ転換

「グリパチ」など前期よりはじまった「投資フェーズ」コンテンツを、早急にかつ確実に「収穫フェーズ」へと転換していきます。

2 スマートフォンへのコンテンツ注力

定額制(公式サイト)、従量制、ソーシャルゲームを問わずすべてのコンテンツをスマートフォンへの開発にシフトしていきます。

3 新たな柱の育成

今後のさらなる飛躍に向け、複数収益源を確立するため、足元の数字を固めながら、積極的にコンテンツ投資をしていきます。



モバイル事業

当社の主力事業であるモバイル事業を取り巻く環境に関しては、スマートフォンやタブレット型などの高機能携帯端末が急速に普及し、従来のフィーチャーフォンからの移行が進むなか、モバイルコンテンツ市場は、端末の高速・高機能化や通信料金体系の定額化を背景に引き続き堅調に推移するとともに、国内のSNSプラットフォーム向けのソーシャルゲーム市場も引き続き拡大しております。

売上高については、ソーシャルゲームのラインナップ、スマートフォン向けコンテンツで予想を超える売り上げを確保するに至りました。しかしながら、前期売上の45.9%を占めていた「キタックジャクラーワールド」のサービス終了などによる従来のフィーチャーフォン向け公式サイト売り上げの落ち込みをカバーするには至りませんでした。利益については、従来の落ち込みに加え、ソーシャルゲーム「グリパチ」などの新たなサービスに向けた先行投資的な開発費の増加によって営業利益は計画を下回りました。また固定資産の減損処理と繰延税金資産の取り崩しが発生しました。

ソーシャルゲームについては、グリー株式会社との協業によるパチンコ・パチスロファン向けソーシャルゲーム「グリパチ」の企画・開発に注力し、平成24年1月23日よりiモード版、Yahoo!ケータイ版をスタートしました。

EZweb版については同年4月5日に開始しておりま

す。なお、同グリパチの会員数は、同年3月31日現在で約22万人と概ね順調であります。

また、株式会社ワークジャムより譲り受けた「不思議の森のパン工房」により、サービスラインナップの拡充を図るとともに、恋愛ソーシャルゲーム「eden*学園恋物語」を本格稼働させたほか、株式会社ディー・エヌ・エーが運営する「Mobage」内のパチンコ・パチスロ総合ポータルサービス「モバ7」にパチンコアプリ「CRモンスターハウス」の提供を開始いたしました。

スマートフォンアプリについては、スロットアプリ「南国育ちスペシャル」のAndroid OS版ならびにスロットアプリ「アントニオ猪木が元気にするパチスロ機」のAndroid OS版・iOS版をそれぞれ販売いたしました。また、Android OS対応ビューアーアプリ「みんなで作ろう パチ&スロ攻略情報ウィキレ」を開発いたしました。さらに、NTTドコモのスマートフォン向けサイト「dメニュー」においては、「パチンコ倶楽部」・「パーラーオリンピア」を提供するなど、既存のコンテンツの新プラットフォームへの対応を加速させました。

フィーチャーフォン向け公式サイト関連については、「パチンコ倶楽部」においてパチンコ・パチスロの機種情報やそれらの攻略情報のさらなる充実化に取り組まれました。また、メーカーオフィシャルサイトでは、パチンコ・パチスロの新機種導入時にタイムリーな情報提供を行ったほか、人気の携帯アプリの早期配信など、引き続きサービスの拡充に取り組まれました。

パチンコ店舗向けサービスでは、店舗向けASPサー

ビス(有料店舗情報サービス)のラインナップ拡充、全国店舗への営業体制の強化を行った結果、契約店舗数は約2%伸長いたしました。

その他事業におけるサービスについては、事業のポートフォリオによるリスク分散、ならびに新たな収入源としての効果を見極めるために、PCオンラインゲーム「ダークエデン」をトライアル事業としてスタートさせ、同タイトルの広告宣伝活動により、認知度向上に努めました。

以上の結果、当事業年度の売上高は926百万円、営業損失43百万円となりました。

今後の課題と事業展開

当社は、モバイル事業を核として、特定のコアなファン層を対象に、ユーザー本位のサービスを追求していくとともに、モバイル技術の進化ならびにスマートフォンに見られるプラットフォームの多様化にあわせて高品質なサービスの提供を目指しております。そのために、主には以下の施策を講じ、事業展開を行ってまいります。

- 既存のソーシャルゲームのサービス向上・強化と新規アプリの開発・投入の実施
- スマートフォン向けのアプリ開発・対応サイトのコンテンツ充実
- コンテンツホルダー・関連企業との連携強化

■ 新たなプラットフォームへ展開

ソーシャルゲーム分野	スマートフォン向け
▶ パチンコ・パチスロ分野でのソーシャルゲームへの本格進出	▶ スマートフォン向けコンテンツの大幅拡大
	
▶ 次のジャンル育成強化	
	
	

新たなプラットフォームへの展開を果たし、次なる成長のための足がかりに。

さらに、当社の得意とするエンターテインメント・コミュニティ領域における事業展開の拡充を図るため、当社の保有する企画開発力を活かしつつ、資本業務提携やM&A等も視野に入れた事業展開を推進してまいります。

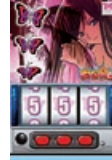
これらの施策により、持続的な成長とさらなる安定収益体制を確保しつつ、中長期的には売上高経常利益率10%の達成を目標とします。なお、コンテンツの企画開発・著作権取得、資本業務提携、M&A等の業容拡大につきましては、資金の状況や予測を勘案しながら、キャッシュ・フローを重視した事業展開を行ってまいります。

04.04 ●「CRモンスターハウス」を「モバア」に提供



©TAKEYA

05.09 ●「GREE」スマートフォン向けに、初のアプリ提供



©OLYMPIA

08.18 ●「CRモンスターハウス」iPhone/iPod touch版を提供開始



©TAKEYA

11.18 ●NTTドコモのスマートフォン向け「dメニュー」にパチンコ・パチスロ系の人気2サイトを提供開始



©CommSeed Corporation

©OLYMPIA

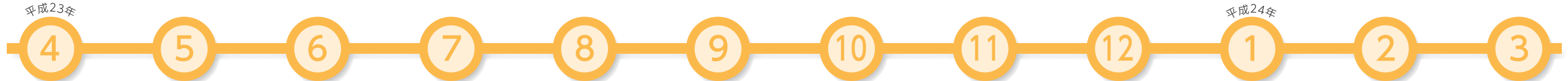
12.16 ●グリーと協業契約締結

トピックス02

02.24 ●「auスマートパス」でAndroidアプリの配信開始



©OLYMPIA
©2010 INOKI GENOME FEDERATION



04.21 ●Androidアプリ「南国育ちスペシャル」配信開始



©OLYMPIA
©CommSeed Corporation

07.28 ●Androidアプリ「アントニオ猪木が元気にするパチスロ機」配信開始



©OLYMPIA
©2010 INOKI GENOME FEDERATION

11.01 ●ソーシャルゲーム「不思議の森のパン工房」事業譲受

トピックス01

12.09 ●Android端末用ライブ壁紙「ドビーブラザーズ マイハウス」配信開始



©CommSeed Corporation

12.28 ●Android版スロットアプリ「パチスロキャッツアイ〜恋ふたたび〜」配信開始



©北条司/NSP 1981 著作権許諾証 AG-111
©OLYMPIA

01.23 ●GREEにてバーチャルホール「グリパチ」サービス提供開始

トピックス02

トピックス 01

H23.11.01

株式会社ワークジャムのソーシャルゲーム事業を譲り受け

平成23年11月、当社はソーシャルゲーム事業を営む株式会社ワークジャムより、ソーシャルゲーム「不思議の森のパン工房」を運営する事業を譲り受けいたしました。「不思議の森のパン工房」は、パン職人となったプレイヤーが「不思議の森」でパン

工房を開いて、一流のパン職人を目指す育成ゲームで、多くの方に楽しんでいただいています。これにより、当社はサービスラインナップの充実化、ならびに新たなビジネスや付加価値の創出を図ってまいります。



©CommSeed Corporation

トピックス 02

H24.01.23

グリー株式会社との協業による「グリパチ」スタート

平成23年12月、当社はグリー株式会社とパチンコ・パチスロファン向けのソーシャルゲーム協業に関する契約を締結しました。平成24年1月からは、携帯電話向けSNS（ソーシャルネットワークサービス）「GREE」内において、ソーシャルゲー

ム「グリパチ」をiモード・Yahoo!ケータイ向けにサービスを開始しました。配信している実機アプリも着実に増加させており、4月からはEZweb版にも対応開始するなど、今後もさらなる拡大を図ってまいります。



©CommSeed Corporation

Financial Statements

貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 (平成24年3月31日現在)	前期 (平成23年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	550,732	722,370
固定資産	142,167	136,677
有形固定資産	40,825	39,870
無形固定資産	29,939	4,581
投資その他の資産	71,402	92,225
資産合計	692,900	859,047
負債の部		
流動負債	137,775	212,506
固定負債	33,474	36,958
負債合計	171,249	249,465
純資産の部		
株主資本	521,650	609,582
資本金	568,883	568,883
利益剰余金	△29,877	58,054
自己株式	△17,355	△17,355
純資産合計	521,650	609,582
負債純資産合計	692,900	859,047

① 流動資産について

ソーシャルゲームのラインナップとスマートフォン向けコンテンツの売上が増加したものの、従来のフィーチャーフォン向け公式サイトの上売が大幅に落ち込み、売掛債権が減少しました。

② 有形固定資産について

サーバー設備の拡充を行いました。

③ 無形固定資産について

ソーシャルゲーム事業の譲受を行いました。

損益計算書

(単位：千円)

科目	当期 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	前期 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)
売上高	926,871	1,131,764
売上原価	566,797	688,104
売上総利益	360,073	443,660
販売費及び一般管理費	403,538	393,538
営業利益又は営業損失(△)	△43,464	50,121
営業外収益	109	237
営業外費用	11,959	395
経常利益又は経常損失(△)	△55,314	49,963
特別利益	-	721
特別損失	13,112	40,058
税引前当期純利益 又は税引前当期純損失(△)	△68,426	10,626
法人税等合計	19,505	△12,543
当期純利益又は当期純損失(△)	△87,932	23,169

④ 流動負債について

売掛債権の減少にともない買掛債務が減少しました。

⑤ 利益剰余金について

当期純損失の計上により減少しました。

⑥ 当期の営業損失について

ソーシャルゲームのラインナップとスマートフォン向けコンテンツで予想を超える売上を確保することができましたが、従来のフィーチャーフォン向け公式サイトの上売の落ち込みをカバーするには至りませんでした。また、この上売の落ち込みに加え、ソーシャルゲーム「グリパチ」などの新たなサービスに向けた先行投資的な開発費の増加により、当初の計画を下回ることとなりました。

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	前期 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△22,623	108,390
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,397	△67,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,458	△9,379
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	△27,479	31,112
現金及び現金同等物の期首残高	346,679	315,567
現金及び現金同等物の期末残高	319,200	346,679

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

当期の使用した資金は、売上債権の減少があったものの、仕入債務の減少と税引前当期純損失によるものです。

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

当期に使用した資金は、敷金及び保証金の回収があったものの、有形固定資産と無形固定資産の取得によるものです。

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当期に使用した資金は、リース債務の返済に係る支出によるものです。

株主資本等変動計算書

当期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計			
		繰越利益剰余金				
平成23年4月1日期首残高	568,883	58,054	58,054	△17,355	609,582	609,582
事業年度中の変動額						
当期純損失		△87,932	△87,932		△87,932	△87,932
事業年度中の変動額合計	-	△87,932	△87,932	-	△87,932	△87,932
平成24年3月31日期末残高	568,883	△29,877	△29,877	△17,355	521,650	521,650

●会社概要 (平成24年3月31日現在)

商号 コムシード株式会社
 所在地 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台三丁目2番地
 新御茶ノ水アーバントリニティビル7階
 設立 平成3年12月13日 (平成14年8月5日現商号に変更)
 資本金 5億6,888万円
 従業員数 50名
 役員
 代表取締役社長 坂入 万弘
 専務取締役CTO 羽成 正己
 専務取締役 前島 荘生
 取締役 金 正律
 取締役 趙 容峻
 取締役 前川 浩史
 取締役 沈 宰範
 監査役 飯田 三郎
 監査役 島根 伸治
 監査役 岡本 光樹

事業内容 ■コンピューターネットワークを利用した情報処理サービスならびに情報提供サービス
 ■コンピューターソフトウェアの開発・制作・仕入・販売・輸出入

取引銀行 三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行、三菱東京UFJ銀行

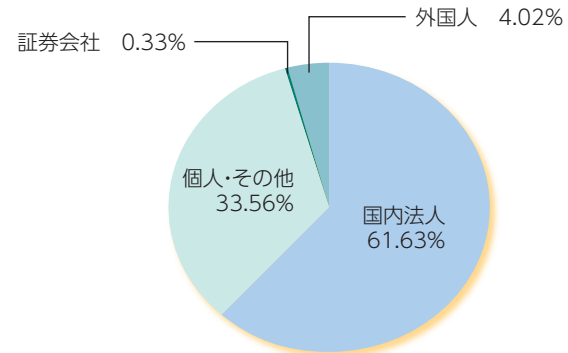
●株式の状況 (平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数 120,000株
 発行済株式の総数 37,500株
 株主数 915名

●大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社サイカン	20,572	55.10
山下大介	1,850	4.95
株式会社パック・エックス	1,816	4.86
EFG BANK AG	1,503	4.02
羽成正己	571	1.52

●株式の所有者別状況



(注) 小数点第3位以下を切り捨てており、各項目の比率を加算しても100%にならない場合があります。

●株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月
 定時株主総会の基準日 3月31日
 期末配当の基準日 3月31日 (なお、中間配当を実施する時の基準日は9月30日)
 上場取引所 名古屋証券取引所セントレックス市場
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 特別口座の
 口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で
 行っております。
 会計監査人 霞が関監査法人

■住所変更等のお申出先について
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

IR情報は当社のホームページでも
 ご覧いただけます。
 ぜひ一度アクセスしてください。

<http://www.commseed.net/>

